

因島業界動向

2025年9月度

因島商工会議所

調査の概要

1. 調査方法 FAX送信・オンライン回答によるアンケート調査(景気観測調査の回答使用)
2. 調査内容 ①景況のほか、生産額・売上額など6項目について、令和7年9月の状況と
前年同月調査との比較
②同一項目における令和7年10月～12月の先行き見通し
3. 調査時期 9月初旬～下旬
4. 調査対象 50社(製造業:16社 非製造業:34社)
5. 回収状況 36社(製造業:14社(+1) 非製造業:22社(+2)) ※内オンライン回答 12社(▲3)
回答率 72.0% (前回比+4.0% ※日商LOBO調査含む)
6. 回答構成比率

回答の構成	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回	72.0%	38.9%	13.9%	13.9%	13.9%	19.4%
前回比	4.0%	-2.3%	-0.8%	-3.7%	2.1%	4.7%
前回	68.0%	41.2%	14.7%	17.6%	11.8%	14.7%

DI:各調査項目についての判断の状況を示す。ゼロを基準に、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわす回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす回答割合が多いことを示す。

DI=(増加・好転など「良い」の回答割合)－(減少・悪化など「悪い」の回答割合)

※注 原材料・商品仕入価格:DI=(下降)－(上昇)

製品・商品在庫:DI=(不足)－(過剰)

※令和7年6月期調査より、6.7ページ『9.【因島業界動向 概況】』内に記載のグラフにて、本統計調査開始時からの情勢の変化に対応させる為、《従業員》におけるDI値の算出方法を従来の『不足－過剰』から『過剰－不足』での算出に変更しております。
その為、令和7年3月～令和7年6月の間のグラフ線を消して記載しております。
何卒ご了承ください。

1.【因島経済動向調査(DI方式)報告】

～因島景況の総括 令和7年9月期～

全業種DI(良いー悪い)は、▲20(前回調査▲12、R6.9月調査▲35)で前回調査から比較すると▲8ポイントとなった。業種別は下記の通り。

製造業は、造船・同関連: 0(前回調査 0)、機械金属:▲33(前回調査 33)、食品等▲17(前回調査▲33)で、製造業DIは▲14(前回調査▲7、R6.9月調査▲14)と前回調査より▲7ポイント。

非製造業は、建設業:▲20(前回調査 20)、卸売業:▲20(前回調査 20)、小売業:▲60(前回調査▲50)、運輸・サービス業: 0(前回調査▲33)で、非製造業DIは▲22(前回調査▲15、R6.9月調査▲13)で前回調査より▲7ポイントとなった。

【製造業】

造船関連業種は前回に引き続き0で横ばいであるが、トランプ関税等の影響は見られず堅調に推移。機械金属関係では品目により影響が出ている状態である。その他食品等はDI値は前回値より改善しているが、好転の回答は0の為引き続き厳しい状況は続いている。

【非製造業】

卸売業や介護関係で好転の回答が見られたが、小売業にて商圏内への大型店舗開店による顧客分散が見られ、前回調査より苦戦状態が続いている。

【令和7年9月期 景況DI】

《上段:当月調査分、中段:前回調査分、下段:R6.9月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	8%	64%	28%	▲ 20.0
(前回)	15%	58%	27%	▲ 12.0
(前年同月)	6%	53%	41%	▲ 35.0
製造業(当月)	0%	86%	14%	▲ 14.0
(前回)	8%	77%	15%	▲ 7.0
(前年同月)	13%	60%	27%	▲ 14.0
非製造業(当月)	14%	50%	36%	▲ 22.0
(前回)	20%	45%	35%	▲ 15.0
(前年同月)	27%	33%	40%	▲ 13.0

【令和7年10月～12月の先行き見通し 因島景況】

全業種DI(良いー悪い)は▲14(前回月調査▲12、R6.9月調査▲18)と前回調査比で▲2ポイントの見通しである。

製造業は、造船・同関連:▲20(前回調査 0)、機械金属:▲33(前回調査 33)、食品等 ▲17(前回調査 0)で、製造業DIは ▲21(前回調査 7、R6.9月調査▲6)と▲28ポイントの見通し。

非製造業は、建設業:▲20(前回調査 20)、卸売業: 20(前回調査▲60)、小売業:▲60(前回調査▲25)、運輸・サービス業: 15(前回調査▲33)で、非製造業DIは▲9(前回調査▲25、R6.9月調査▲27)と+16ポイントの見通しである。

【令和7年10月～12月の先行き見通し 景況DI】

《上段:当月調査分、中段:前回調査分、下段:R6.9月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	14%	58%	28%	▲ 14.0
(前回)	9%	70%	21%	▲ 12.0
(前年同月)	6%	70%	24%	▲ 18.0
製造業(当月)	0%	79%	21%	▲ 21.0
(前回)	15%	77%	8%	7.0
(前年同月)	7%	80%	13%	▲ 6.0
非製造業(当月)	23%	45%	32%	▲ 9.0
(前回)	5%	65%	30%	▲ 25.0
(前年同月)	6%	61%	33%	▲ 27.0

～因島生産額・売上の総括 令和7年9月期～

全業種DI(良いー悪い)は▲19(前回月調査▲9、R6.9月調査▲23)で▲10ポイントとなった。

製造業は、造船・同関連:▲20(前回調査▲25)、機械金属:0(前回調査 67)、食品等:▲50(前回調査▲50)で、製造業DIは▲29(前回調査▲16、R6.9月調査▲13)と前回調査より▲13ポイントとなった。

非製造業は、建設業:▲20(前回調査 40)、卸売業:▲20(前回調査 0)、小売業:0(前回調査 ▲25)、運輸・サービス業:▲15(前回調査▲33)で、非製造業DIは▲13(前回調査▲5、R6.9月調査▲31)と、前回調査より▲8ポイントとなっ

【令和7年9月期 売上DI】

《上段:当月調査分、中段:前回調査分、下段:R6.9月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	17%	47%	36%	▲ 19.0
(前回)	27%	37%	36%	▲ 9.0
(前年同月)	18%	41%	41%	▲ 23.0
製造業(当月)	7%	57%	36%	▲ 29.0
(前回)	15%	54%	31%	▲ 16.0
(前年同月)	27%	33%	40%	▲ 13.0
非製造業(当月)	23%	41%	36%	▲ 13.0
(前回)	35%	25%	40%	▲ 5.0
(前年同月)	11%	47%	42%	▲ 31.0

【令和7年10月～12月の先行き見通し】

全業種DI(良いー悪い)は▲14(前回月調査▲12、R6.9月調査▲12)で前回調査から▲2ポイントの見通しである。

製造業は、造船・同関連:0(前回調査 0)、機械金属:0(前回調査 0)、食品等 ▲50(前回調査 0)で製造業DIは▲22(前回調査 0、R6.9月調査▲14)と前回調査より▲22ポイントの見通し。

非製造業では、建設業: 20(前回調査▲20)、卸売業:▲60(前回調査▲33)、小売業: 0(前回調査 ▲25)、運輸・サービス業:▲33(前回調査▲80)で非製造業DIは▲9(前回調査▲20、R6.9月調査▲11)と前回調査より+11ポイントの見通し。

【令和7年10月～12月の先行き見通し 売上DI】

《上段:当月調査分、中段:前回調査分、下段:R6.9月》

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種(当月)	19%	48%	33%	▲ 14.0
(前回)	15%	58%	27%	▲ 12.0
(前年同月)	12%	64%	24%	▲ 12.0
製造業(当月)	14%	50%	36%	▲ 22.0
(前回)	15%	70%	15%	0.0
(前年同月)	13%	60%	27%	▲ 14.0
非製造業(当月)	23%	45%	32%	▲ 9.0
(前回)	15%	50%	35%	▲ 20.0
(前年同月)	11%	67%	22%	▲ 11.0

3. 【在因島金融機関取扱い(残高)状況】

(単位:百万円、%)

項目 年月	残高合計					
	預金	前年 同月比	貸出金	前年 同月比	預貸率	前年 同月差
令和6年度末	143,019	100.8%	54,161	101.2%	37.9%	1.1
R7 年度	第1／四期末	143,692	101.8%	52,716	98.2%	36.7%
	第2／四期末	144,894	101.3%	55,082	103.6%	38.0%

地方銀行2行、信用組合1行、計3行の合計。

(因島金融懇談会調)

4. 【企業倒産状況】(負債総額1,000万円以上)

(単位:件、百万円)

項目 年月	倒産件数		負債総額		備考
	件数	前年比 (%)	金額	前年比 (%)	
令和6年度総数	0	0.0	0	0.0	年度計
R7 年度	第1／四期末	2	200	380	期計
	第2／四期末	0	0.0	0	〃

(株東京商工リサーチ広島支社調)

5. 【月間有効求人数・月間求職者数・求人倍率】

※令和7年9月末現在

(単位:人、倍)

項目 年月	有効求人数		有効求職者数		有効求人倍率		備考
	人數	前年比 (%)	人數	前年比 (%)	倍率	前年比 (%)	
令和6年度平均	2,712	103.8%	1,884	96.4%	1.45	0.10	
R7 年度	第1／四期	2,768	103.5%	2,042	98.9%	1.36	0.06
	第2／四期	2,713	102.6%	1,887	99.2%	1.44	0.05

注:新規学卒者を除き、パートを含む。月平均は四捨五入。

(ハローワーク尾道調)

6. 【経営改善資金推薦状況】

(単位:件、万)

項目 年月	推薦						決定		
	件数	前年比 (%)	金額	前年比 (%)	運転	設備	件数	金額	前年比 (%)
令和6年度	12	63.2	11,550	87.1	9,650	1,900	12	11,550	87.1
R7 年度	第1／四期末	4	100.0	2,550	54.8	2,250	300	4	2,550
	第2／四期末	2	100.0	900	69.2	250	650	2	900

※件数、金額は集計時以降変動する可能性がございます。

(因島商工会議所調)

7. 【因島商工会議所会員数】

(単位:者、社)

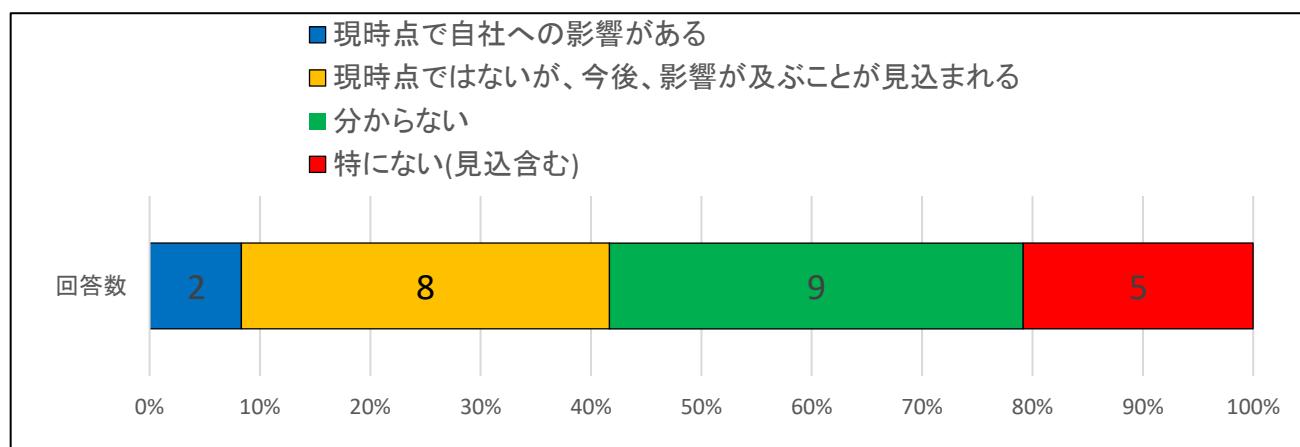
区分	6月30日現在 会員数	新規会員数	脱退者数	9月30日現在 会員数
法人	450	3	2	451
個人	432	2	5	429
合計	882	5	7	880

※注:組織変更含む

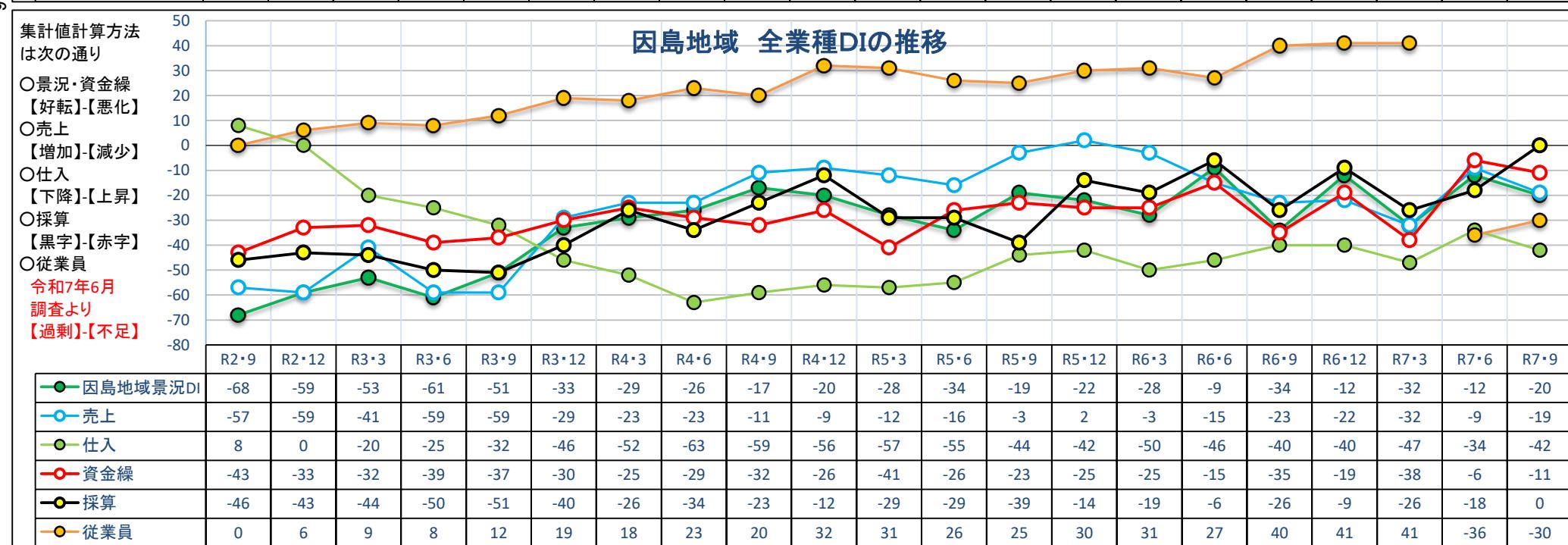
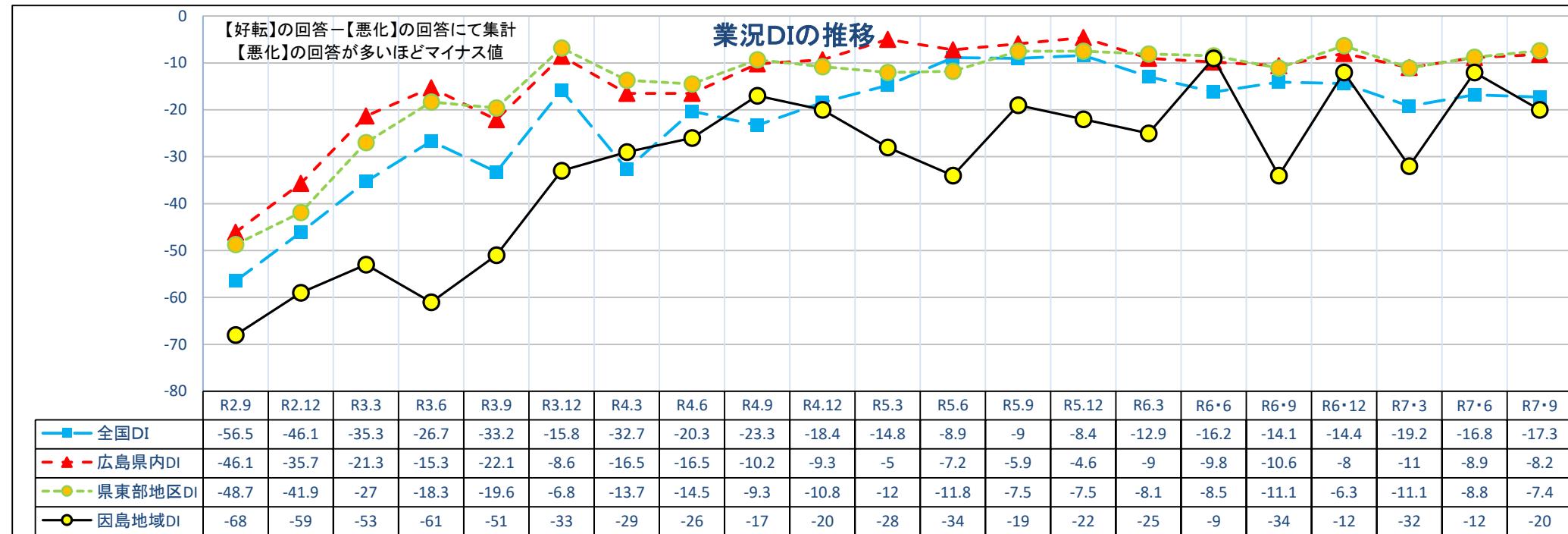
8. 【本期のアンケート調査結果】

回答件数 24件

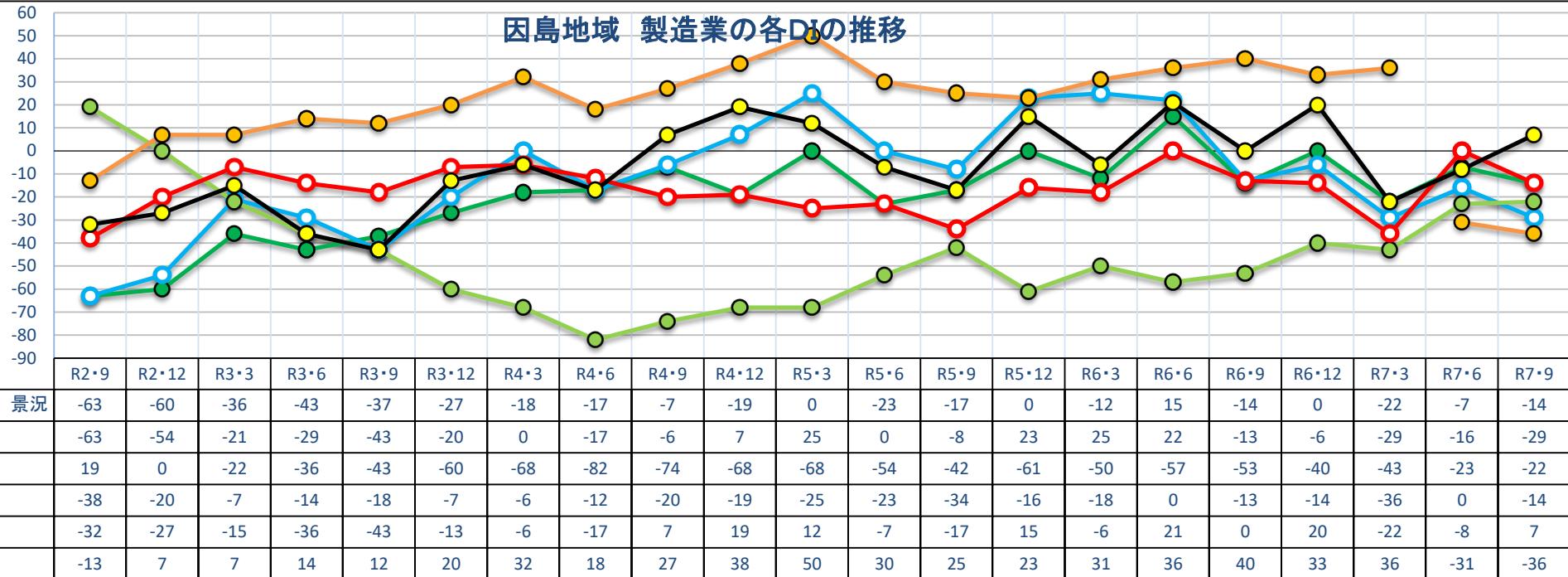
◆トランプ関税による影響の有無について、前期に引き続き調査を実施。「影響がある」の回答数は前回と同数であったが、什器小売と機械・金属製品製造業種で回答があり、前回の自動車小売と造船業から回答に変化があった。基幹産業の造船関連業は「影響が見込まれる」から「分からない」又は「特にない」に回答が移った結果となった。



9.【因島業界動向 概況】



因島地域 製造業の各DIの推移



因島地域 非製造業の各DIの推移

